

発行 わがまち大田
 六郷地区推進委員会
 編集 「六郷わがまち」編集委員会
 事務局 大田区六郷特別出張所
 〒144 大田区仲六郷 2-42-2
 電話 03(3732)4885(代)

六郷わがまち

六郷特別出張所管内	
人 口	男 32,184 名
	女 29,808 名
	計 61,992 名
世帯数	26,193 世帯
平成 7 年 1 月 1 日現在	

あなたの町会の老人クラブ

急ピッチで高齢者社会へ向かっています。お年寄りにとって、孤独のさびしさは最大の敵です。それと戦うためにも、健康・奉仕・友愛をモットーとした老人クラブに加入し、いきいきと、楽しく充実した生活を送ることがのぞましい、と思えます。大田区老人クラブ連合会の第7ブロック、六郷地区の町会には次のような老人クラブがあります。

南一長寿会

☎ 3734・9446

敬老の日には、町会会館に 20 名ほどのお年寄りを招待、歌や踊り、手品など町会有志のアトラクションを楽しんでもらっています。欠席者には役員が記念品を届けます。

平成 6 年度の対象者は、75 歳以上 291 名(男性 110 名、女性 181 名)、ひとり暮らし 52 名。敬老会費用は、ひとり 800 円。



「南一長寿会」(会長・中村富雄)の会員は 125 名(男性 40 名、女性 85 名)。ゲートボールは月曜・土曜の午前 9～11 時まで町民広場で。また木曜の午後 1～4 時まで町会会館で、カラオケ、踊り、詩吟、将棋などを常時 50 人ぐらいが楽しんでいます。

南二福寿会

☎ 3738・2074

平成 6 年の敬老の日、75 歳以上の高齢者は 164 名(男性 65 名、女性 99 名)。ひとり暮らし 22 名。町会では、お祝いとしてお菓子と金一封(2000 円)を贈りました。

昭和 48 年創立の「南二福寿会」(会長・木戸岡とめ子)は会員数 140 名。主な行事は、初詣・

新年会(1月)、大田区ゲートボール大会(3月)、総会・交通安全に協力(4月)、舞踊大会・ゲートボール大会(5月)、役員研修旅行(6月)、ゲートボール大会(7月)、町内と会館の清掃(8月)、敬老誕生会・交通安全に協力(9月)、研修旅行・会館清掃(11月)など。

南二笑友会

☎ 3732・8485

南六郷二丁目団地ができて 4 半世紀。入居当時働き盛りだったお父さん、お母さんも子育てを終え、初老のときを迎えています。現在 70 歳以上 133 名(男性 54 名、女性 79 名)。ひとり暮らし 14 名。

自治会では敬老の催しとして銭湯を 2 時間ほど借り切り、ゆったりとくつろいでいただいたあと、お祝いの会を開き、記念品を贈っています。

老人クラブの「笑友会」(会長・岩金みつ)は、60 歳以上の会員約 70 名。集会所で毎月誕生会や例会を行い、公園清掃・ゲートボール・交通安全協力のほか年に一度旅行したりして親睦を深めています。

南三福寿会

☎ 3732・8558

南三町会では、70 歳以上 168 名(男性 59 名、女性 109 名)。ひとり暮らし 26 名ぐらい。

町会主催の敬老会は、町会会

いづも長寿会

☎ 3731・4323

東一町会では 70 歳以上 345 名(男性 140 名、女性 205 名)。ひとり暮らし 53 名ぐらい。敬老の日には、町会からお祝いの赤飯・清酒などに挨拶状とその年の高齢者名簿を贈っています。ひとり当たりの費用は約 200 円。

「いづも長寿会」(会長・牧野衆一)の会員は 210 名。新年会、GB 研修、公園清掃、民謡研修会、教養講座などの定例活動のほか、春秋旅行会、誕生会(年 3 回)を行い、区老連民踊大会、町会盆踊り大会などにも参加しています。また月 1 回程度、東六郷老人いこいの家を利用。町会からは年間 8 万円助成。

ひとり暮らしや障害のある人に対しては、3 年前から申出者

お年寄りの声

- ◆やさしい言葉をかけてもらうのが、一番うれしい。
- ◆最も不安なことは、病気になること。近くに入院設備のある病院があれば安心できるのだが……。
- ◆楽しみは、①友だちとの語り ②孫との会話 ③旅行 ④ゲートボール ⑤カラオケ ⑥踊り。
- ◆町会にあれもこれもしてくれ、というのは無理だろう。
- ◆段差のある道路、狭くて歩きにくい道に置いてある障害物を撤去してもらいたい。
- ◆あまり深く考えず、その日その日何事もなく暮らせれば満足。
- ◆悩みは家庭内の不和。
- ◆長く寝込まず、まわりの者に迷惑をかけず往生したい。

の名簿を作成、町内組織による救助要員がすみやかに対応できる態勢をととのえています。

東二長寿会

☎3736・2090

75歳以上の高齢者は113名(男性44名、女性69名)。ひとり暮らし20名ぐらゐ。

敬老会は9月の第1日曜日、町会会館に75歳以上の方を招待し、婦人部の役員の手料理でもてなしています。欠席者には記念品、甘味、折詰などを届けます。

「東二長寿会」(会長・村上力)の会員は60歳以上138名(男性46名、女性92名)です。

東三老励会

☎3732・5526

「東三老励会」(会長・渋谷林蔵)の会員は55歳以上75名。

大田区老人クラブ連合会・六郷地区連合会(第7ブロック)共同主催の慰安旅行、運動会、ダンス教室に参加。老励会主催の民踊教室は原則として週1回。その他、年4回に分けて会員の誕生会や町内にある児童館の草むしり清掃などを行っています。

現在、町会に加入している70歳以上の67名(男性26名、女性41名)には、敬老の日に町会から祝金2000円が贈られています。ひとり暮らし6名、最高齢者は93歳の女性2名。

宮本町会六寿会

☎3734・7588

70歳以上182名(男性70名、女性112名)、ひとり暮らし26名(男性11名、女性15名)。

町会からは敬老の日に、75歳以上の方に2000円の祝金を

贈っています。

「宮本町会六寿会」(会長・岡五郎)では、毎週火・木・日曜にゲートボール、火曜に民謡、金曜に踊り、月・金曜に宮本台緑地清掃。定例会は毎月第3土曜で、六郷高齢者学級が月2回、2カ月に1回、北野神社清掃。町会から年間10万円助成。

仲一菊寿会

☎3734・3571

核家族化が進んでいます。町内には4世代同居という、うらやましい家族がいます。赤津慎一郎さんのお宅です。

現在「仲一菊寿会」(会長・関静夫)の会員は222名、75歳以上は112名。主な活動は、児童公園清掃月10回、町内清掃1回、リサイクル活動2回、誕生会2カ月に1回のほか、ダンス、ゲートボール、詩吟、踊り、民謡、カラオケ、俳句、書道など趣味の会も盛んです。

仲二鶴亀クラブ

☎3731・9226

70歳以上は370名。9月15日の敬老会には、町会からひとり当たり2000円の援助をしています。

「仲二鶴亀クラブ」(会長・猪野次郎)は、町内の公園清掃、親睦旅行のほか、踊り、ハイク、ゲートボール、ダンス、カラオケ、書道、茶道などを行っています。借りのこともあり、個人宅を借りることもあり、そのうえ入会者が少ないのが、悩みの種になっています。

仲三百寿会

☎3736・4087

平成7年1月10日現在、75歳

以上124名(男性46名、女性78名)。ひとり暮らし65名(男性11名、女性35名)。町会では昨

年の敬老の日に、70歳以上の242名に対してお祝品(約2000円)を贈っています。

昭和30年に結成された「仲三百寿会」(会長・大野恭)は、会員数116名。入会資格60歳以上。年会費1200円。町会から年間5万円助成。

健康・奉仕・友愛を三本柱として活動。新年会、節句会、誕生会、敬老会、春秋の旅行会、町内の公園清掃のほか、区老連の諸行事や第7ブロック主催の高齢者教室(書道、俳句、水彩、ダンス、茶道、手工芸)にも会員は積極的に参加しています。

仲四寿クラブ

☎3734・5732

早くから「仲四寿クラブ」(会長・三瓶美恵子)が結成されていて、北野神社の清掃・小旅行・カラオケなどを通して、相互の親睦をはかっています。会員は60歳以上で、現在115名(明治22名・大正79名・昭和14

名)。運営は町会からの助成金6万円その他でまかなっています。なお町会としては、70歳以上の約170名に対し、文化の日にお祝いとして2000円を贈っています。

六郷明老クラブ

☎3736・4712

昨年の敬老の日に、西一町会では、70歳以上555名(男性228名、女性327名)全員に500円相当のお菓子をくばり、80歳になられた方には座布団を贈りました。

老人クラブは「六郷明老クラ

ブ」(会長・小森合甚吉)とい

い、会員数225名(男性62名、女性163名)。入会資格は60歳以上、年会費1500円。民謡(唄と踊り)、カラオケ、ゲートボール、年2回の旅行、初詣、誕生会などを行い、交通安全運動、防災訓練などの町会行事にもよく参加しています。

明老クラブが主催するお祝いの会には、町会の部長以上が招待され、会食を共にして、敬老の日を祝っています。

西二長寿会

☎3738・5495

平成6年の敬老の日に、町会では70歳以上497名に、お祝いの挨拶状を添えて菓子折などを贈りました。

「西六郷二丁目長寿会」(会長・田中肇)の会員は211名。年会費1200円。毎週1回茶話会を開き(30名ぐらゐ)、誕生月には生菓子(紅白)を会員にプレゼントしています。

高畑明朗会

☎3735・0536

平成6年1月1日現在、75歳以上253名(男性100名、女性153名)、このうち90歳以上4名、ひとり暮らし48名。

昭和35年、婦人会が70歳以上を対象に敬老会を主催。町会を対象に敬老会を主催。町会の婦人部となってからは、町会運動会に高齢者を招待し、それにふさわしい競技を設け、賞品や記念品を贈っていました。その後町会としては、高齢者の自主的組織「高畑明朗会」(会長・古屋忠秋)をバックアップ。昭和56年ごろから70歳以上の人数が急増したため、現在は敬老の日に75歳以上にしぼって、1000円見当の記念品を贈っています。

老人いこいの家の利用

六郷地区には東六郷老人いこいの家(東六郷2-4-21☎3736-2367)と仲六郷老人いこいの家(仲六郷3-12-5☎3732-4480)があり、60歳以上なら誰でも利用できます。

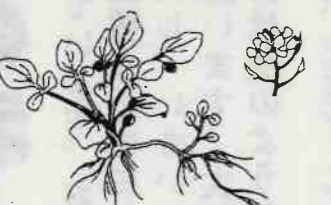
両館とも1日の利用者は、平均して60~70名。お風呂に入れるのは火・木・金曜日の午後1時30分から4時30分まで。

しかし今回の調査報告では、いこいの家の場所を知らないというお年寄りが意外に多く、もっとわかりやすい地図や看板を出してほしい、との声が聞かれました。

また西六郷一丁目町会では、地理的に近い大田区民センター老人施設の利用者が多いようです。

六郷の草たち ⑦

早春、JR鉄橋下の水溜まりや川辺には、オランダガラシが5~6cmほどの丈で群生しています。



オランダガラシ (アブラナ科)

白い根っ子ごと土をつけたまま採って、水槽に入れておくと良く育ち、ふえて、ナズナに似た白い花を咲かせます。

茎や葉を摘んで、サラダやバター炒めに利用でき、ステーキに添えるクレソンは、このオランダガラシです。ワサビに似た辛味と香りが清々しい、繁殖力の強い草です。

(古屋のり子)